

学校図書館支援センター通信 NO.113 7月号

平成29年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）



授業力アップ研 学校図書館を活用した 授業力の向上をめざして…

今年度も4年目教員を対象として、学校図書館を活用した授業力向上のための研修会が実施されました。小学校2名、中学校1名の先生方に授業公開していただきました。授業参観後に行われた協議会では、活発な話し合いが行われました。この研修会で学んだことを参考に、4年目教員の皆さんは学校図書館を活用した授業の実践を行います。

6月20日（火）市川市立富貴島小学校 根岸 茂美 教諭 第2学年 国語科「成長ブックを作ろう」たんぽぽのちえ（光村図書）

今回の授業は、メディアセンター（学校図書館）で行われました。メディアセンターで学習を展開したねらいは、必要な情報を自分の手で探す力を身につけさせるため、子供たちは、4類の書架から必要な図書資料を探していました。また、今回の授業では、学校司書が子供たちに本を紹介する等の場面があり、学校司書と共に授業を進めていました。



《4年目教員の感想より》

- まずは活用方法を考えて、やってみないと進まないの、学校司書の先生に相談することからはじめていきたい。
- 図書館にはたくさんの資料があることに気が付きました。理科の教員ですが、これから活用していこうと思いました。

6月23日（金）市川市立新井小学校 安井 真紀 教諭 第4学年 国語科 『不思議発見！「動物不思議図かん」を作ろう』（教育出版）

本単元のねらいは、興味を持った動物の不思議について情報を収集し、集めた資料を効果的に使って文章を書く力を身につけることです。単元計画に、学校司書の役割がしっかりと明記されていました。本時では、学校司書が調べ方やメモの取り方について説明する等、担任教諭と学校司書の連携が図られており、子供たちの意欲が高い学習が展開されました。



《4年目教員の感想より》

○学校司書と連携をして、年間の計画をしっかりと立てて取り組んでいきたいと思いました。

- どんな本でどんなことが調べられるのか、事前に教師が把握しておくことがとても大切であることがわかりました。
- きめ細やかな手立てをとることで、子供たちが生き生きと活動することがわかりました。

6月27日（火）市川市立高谷中学校 工藤 啓明 教諭 第3学年 学級活動 「夏休みはどこの高校を見学しよう？～私立高校 こだわり自己診断テスト～」

「進路」というと、個人の問題のように捉えがちですが、学級全体で意識を高めながら、心を育むことの大切さに着目した実践を発表してくださいました。協議会では、生徒たちが行った授業を実際に体験し、心に響くお話を伺うことができました。



《4年目教員の感想より》

- 図書資料を使って調べる時に、自分の作ったものが友だちの参考になると思えば、一生懸命に取り組む子が多くなるのだと思いました。
- 教科の特性もあるが、図書資料から自分のほしい情報を得ようとする力は大切だと思う。

図書館の窓から

～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～

大柏小は市内でも古い学校の一つで、読書教育が昔から盛んです。大柏小の読書月間は6月と11月の年2回で、毎回全校児童がそれぞれのおすすめの本の紹介文を作り、自分が読んできた本と向き合う活動をしています。近年は秋の読書月間に 図書委員がグループを作ってステージでおすすめの本をアピールし、全校児童がそれぞれ読みたい本に投票するミニビブリオバトルを行っています。



また市民図書室のボランティアグループの人形劇もあり、毎年、秋の楽しみの一つとなっています。

これからも緑豊かなこの地で、読書好きな子供たちが増えてほしいと願っています。

（市川市立大柏小学校 学校司書 石黒 美恵子）

【図書委員によるミニビブリオバトル】



市川市文学ミュージアム企画展のお知らせ



五味太郎ワールドをお楽しみください！

文学ミュージアムの今年の企画展は、『五味太郎作品展 [絵本の時間] 3』です。日本を代表する絵本作家 五味太郎さんの原画や書籍を展示します。期間は、7月8日（土）から8月27日（日）です。

五味太郎さんは、子供の目線に寄り添った作品を数多く出版しています。子供たちには絵本の楽しさを感じるひと時に、大人の方々には童心に戻ることができる時間になるのではないのでしょうか。

ぜひ足を運んでいただき、五味太郎の世界に浸っていただければと思います。開催場所は、市川市生涯学習センター（中央図書館）2階です。観覧料は、一般500円、中学生以下無料です。なお、研修にお越しの学校関係者は、無料で観覧できます。



ビブリオバトルについて研修しました！



6月14日（水）に行われた第2回 学校司書(非常勤)研修会では、「ビブリオバトル」について実習を通して、理解を深めました。講師は、市川市立鬼高小学校の学校司書 太田和 順子さんです。学級、学年での取組、学校全体としての取組等、アイデア次第で活用の幅が広がることがわかりました。また、実際にビブリオバトルを体験したことで、より具体的に活用方法をイメージすることができたのではないのでしょうか。どの班も内容の濃いビブリオバトルが繰り広げられていました。

第21回 図書館を使った調べる学習コンクール（公益財団法人 図書館振興財団）

今年の募集期間は、9月11日から11月27日です。夏休みや総合的な学習の時間等を利用して、身近な不思議や疑問に思っていることを、図書館を活用して調べてみませんか。財団のホームページにて、過去の受賞作品を見ることができます。詳細につきましては、教育センターまでお問い合わせください。

『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。

市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352

<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

